（別紙１）

岩手県社会福祉士会生涯研修プログラム

事前課題添付表紙

提出日　令和　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受講番号 |  | 氏名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | □　生涯研修制度独自科目　□ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  □　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 |  |
| 課題内容 |  |

※添削者記入欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付年月日 | 年　　　月　　　日 | 受付印 |  |
| 成績結果  （修了レポートのみ） | **合格　・　不合格** | 添削者印 |  |
| 添削者より講評 |  | | |

岩手県社会福祉士会生涯研修委員会

（別紙２）

基礎研修Ⅰ事前課題・修了レポート添付表紙の書き方例

事前課題　7月26日（土）集合研修時に持参すること

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | ☑　生涯研修制度独自科目　□　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  □　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 | 社会福祉士の役割を考える |
| 課題内容 | （例）  「生涯研修手帳」を読み、概略を理解した上で、生涯研修制度を通じてどのように研鑚を進めるかをまとめる。 |

事前課題　7月26日（土）集合研修時に持参すること

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | □　生涯研修制度独自科目　☑　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  □　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 | 社会福祉士としての専門性について考える |
| 課題内容 | （例）  「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を読み、社会福祉士として大切にしたい専門性についてまとめる。 |

事前課題　12月13日（土）集合研修時に持参すること

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | □　生涯研修制度独自科目　☑　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  □　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 | 社会福祉士に共通する専門性の理解 |
| 課題内容 | （例）  　『基礎研修テキスト』上巻のP12～P31「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通する専門性が必要なのか、自分の日頃の実践を振り返りながらまとめる。 |

事前課題　12月13日（土）集合研修時に持参すること

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | □　生涯研修制度独自科目　☑　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  □　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 | 所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ |
| 課題内容 | （例）  　所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえて考察する。そのうえで、自らの現状と課題及び組織における現状と課題についてまとめる。 |

事前課題　12月13日（土）研修時に持参すること

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | □　生涯研修制度独自科目　☑　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  □　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 | 所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ |
| 課題内容 | （例）  　他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察する。  ※2か所以上 |

事前課題　12月13日（土）集合研修時に持参すること

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名 | □　生涯研修制度独自科目　□　ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ  ☑　権利擁護・法学系科目Ⅰ |
| 課題 | 事前課題 |
| 課題名 | 倫理綱領・行動規範の理解 |
| 課題内容 | （例）  　自身の日頃の実践を振り返り、「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、2つの項目を取り上げ、自身の実践をまとめる。 |